



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひるば

第39号 発行日/1998.8.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾広報部
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

わたしの居場所 見~つけた

まちのあちこちで、高校生や若い人たちが自分の好きなことで生き生きと活動しています。お祭りやイベントを通して、若者の活動の場が少しずつ広がっています。楽しみながら自分たちの主張をしている人たちをたずねました。

ふるさと発見をお手伝い

「日立ふるさと少年団」の活動が毎月第4土曜日、日立郷土博物館を中心に、土器作り、拓本とり、紙すき、風流物体験、そば打ちなどが行われています。団員は市内の小学3年生から中学3年生の40名。指導しているのは、学校の社会科の先生を中心にしたボランティアが14名。この中に高校生の佐藤生子さんと後藤美保さんが頑張っています。2人は昨年度の団員

OB。「こんな活動が好きなのでお手伝いとして参加させてもらいました」と、楽しそうです。「団員の時



子どもたちの世話も土器づくりも楽しんで

から、小さい子どもたちの世話をよくしてくれていましたので大助かりでした」と、指導者は言います。団員から、今度は指導者側のお手伝いへと成長した2人。楽しく続けてほしい高校生サポーターです。

「日立ふるさと少年団」は、子どもたちがふるさとの歴史や文化に出会い、体験することによって、郷土への理解と愛着を深め、同時にグループ活動を通して協調性を育てるこ

百年塾10周年記念事業

- 展示
とき 10/22~10/27
ところ 教育プラザギャラリーなど
- 子どもと若者たちの祭典
とき 10/24 10:00~12:00
ところ 市民会館
- 講演会 (今井通子さん)
とき 10/24 13:30~15:30
ところ 市民会館
- 「百年塾フェスタ'98」
とき 10/31出13:00~16:00
11/1日10:00~15:00
ところ シビック新都市広場ほか

とを願って、平成9年4月に発足しました。

夢を奏でる仲間たち 夢工房

7月19日シビックセンター科学館の天球劇場で、「夢工房・伊藤良一とゆかいな仲間たち」のデビューコンサートが行われました。

リーダーの伊藤さんは、音楽全般とローラースケート・ブレードの市民教授。中学生で作詞作曲家としてプロデビューし、人気アニメの作曲やヒットチャートを賑わしている曲の数々を手掛けたり、東京ディズニーランドではパレードやショーにプロのダンサー・スケーターとして出演するなど活動領域も多彩です。

その伊藤さんが昨年の百年塾フェスタに出演したのをきっかけに、唄うことや踊ることなどが好きな仲間が集まり「夢工房」の結成となりました。メンバーは現在、中学生から20代まで11人。初舞台に向け、勉強や仕事の合間をぬって練習を積ん

できました。メンバーの中には「人間不信で殻に閉じこもっていた時に伊藤さんに出会い、自分の世界が変わった。仲間といえるのがこんなに楽しいなんて。」と語る女性も。コンサートを通じて彼らの、夢をもちたい伝えたいというメッセージが今後どう市民に受け入れられていくかは未知数ですが、夢工房が夢の発信地としてこれからさらに輝き続けるよう、温かく見守り応援していきたいものです。



フィナーレはステージも客席も一体になって

高校生 祭りに一役

台原中学校出身の高校生ロックバンドZy-cy、quasistellarの2つのグループのメンバー9名が、「塙山さん祭り」に出演、同時に実行委員も務めました。

塙山学区に住むメンバーの一人をよく知る近所のおばさんが「せっかくバンドを組んで練習しているのだから、祭りのステージで、友だちやみんなの前で発表して見たら」との掛けがきっかけで、出演することになりました。

塙山学区では中学校・高校生や若い人たちの参画が、今年度の課題のひとつに挙げられていたこともあり、祭りをつくる仲間として迎え入れたものです。22日には祭りの実行委員会に全員集合。ステージマネージャーと綿密な打合せを行いました。

当日は、午前8時30分に集合。小雨の降る中、会場の設営からステージ周りの準備など、大人の実行委員と一緒にいきました。



実行委員会にも全員集合

夏の助っ人たち 海水浴場監視員

夏です。日立市の5つの海水浴場、川尻、会瀬、河原子、水木、久慈浜と、また神峰市民プールも人でいっ

ぱいです。

これらの場所で双眼鏡を持ち、1日監視をている若者たちがいます。

います。

募集要項

- 内容
コント、一発芸、ダンスなどの〇〇にひとこと (お父さん、お母さん、先生、政治家、大人たち...など)
 - 対象
幼稚園、小学生、中学生、高校、一般若者
個人、グループでもOK
 - 〆切
9月2日(水)まで
 - 申込み
百年塾サロン
TEL(23-9165) FAX(24-5200)
- ※応募者多数の場合は、オーディションがあります。

百年塾10周年イベント

子どもと若者たちの祭典

10月24日(土)午前10時~12時
今年百年塾が発足して10年目の年にあたります。これを記念して講演会や展示などを行います。

また、若い人たちが自分を、さまざまな形で主張するイベント(歌う・踊る・話す)を行います。

ぜひ、この機会にふだん思っていることを、歌や踊りやトークで表現してみませんか。

なんでもOK。参加者を募集して



海の安全を願って沖を見つめる

5つの海水浴場合わせて男子34名、救急救護員の女子6名、計40名の大学生や専門学校生たちです。この他市民プールの監視員が加わります。

この人たちは、アルバイトですが、実際には消防署が実施する「普通救命講習会」を終了し、資格を取得した人たちがだけができる大事な仕事です。この資格は、3年間有効で、身近に起こった救命を要する事故にも、役立てられます。

毎年、海水浴中に救護を受ける人が数人はあり、この若者たちのおかげで生命が助かっています。海水浴場が開かれる夏の間、この人たちは休日がありません。現場で実地救助訓練を続けながら、私たち市民の生命を守ってくれる、この若者たちに感謝とエールを送りたいものです。

“生き”のいい 楽しい授業

塙山小

ふだんあまり体験することのできない漁業についての学習が、7月6日、塙山小学校で久慈漁港の漁業士さんたち4人を招いて行われました。

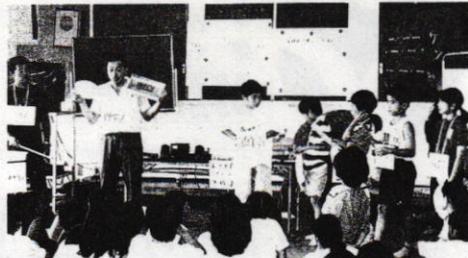
授業はモールス信号の実演から始まり、集まった五年生の子もたちは、自分の名前などを打電してもらって大喜び。漁場や海のルール、魚の仕方の違いなどの説明の後は、魚が水揚げから家庭に至るまでの様子を、子どもたちも加わって演じていきます。カツオの一本釣りでは、竿に漁業士さん手作りの魚の模型をつ

るして子どもたちに体験させたり、競りの実演は市場さながらに威勢のいい掛け声が飛び交いました。

漁業士さんたちは、数隻の精巧な船の模型や、網のミニチュアなども用意。目を輝かせて聞き入る子どもたちに、漁の仕方と同時に乱獲の問題や、解決策として資源保護の規制があることなどを分かりやすく説明していきます。さらに、増加する海

のゴミ、汚れなどの環境問題と「山に木がなくて魚が育たない」をキーワードに生態系を説明。子どもたちそれぞれにできることを考えさせ、森林にまで及ぶ水産業の今後の展望にもふれました。

漁業士さんたちは、話術、豊富な資料、授業の組み立てのうまさなど、先生としてもプロ級。子どもたちからは、海のことがよく分かった、魚が好きになった、漁師さんは力強く



威勢のいいセリの実演に拍手が

てかっこいいなどの声が開かれ、専門家に学ぶ体験型授業の楽しさを感じとったようでした。

中里の味で 和気あいあい

中里中「澄水の集い」

6月23日、中里中学校で、「澄水の集い」が開かれました。学区のお年寄りたちを学校に招待し、食事やゲームなどで一緒に1日を過ごすふれあいの場で、10年間続いています。

この日、全校生徒51名が8班に分かれ、手打ちうどんづくり。班ごとに地域のお年寄り、PTA、先生が参加、うどん打ちや、ゆで上げ、汁つくりに一生懸命。味くらべのコンクールもありました。打ち方を指導するお年寄りに混じり、皆川校長も腕まくりで指導。みごとな手さばきを披露しました。午後は、シャッフルボールなどで楽しみ、生徒が育てた花を招待者に贈りました。このほか、学区内の独り住まいのお年寄り約20名に、手紙を書く運動や、秋の文化祭の「澄水

祭」は、中里の住民と共催で行っています。悩みは、招待したお年寄りに、交通事情で学校に來られない人



お年寄りの手ほどきで、うどんを切ってみる

がいることだそうです。お年寄りたちが何人もの生徒に声をかけ、「この学校の生徒ならほとんど知っている。ここではイジメなんて起こらない」と、話していました。

里川の澄んだ水のように、さわやかな「澄水の集い」が、これからも長く続けられて欲しいものです。

分たちが編集しているそれぞれの広報紙の、レイアウトに挑戦。

第3回はフリーライターの大曾根克彦さんを講師に、インタビューの仕方と、記事の書き方。

PTAの広報委員さんは、初めて編集に携わったという人が多く、全員が参加して研修する学校もあり、今年度末の上達が楽しみです。

次回は次の通りです。お申込は百年塾サロンへ。

市民教授

あの人この人

98.4月～98.7月に登録された方(敬称略)

- 阿部 恵美 東海村(音楽指導全般)
- 表 榮子 東大沼町(デコパージュ)
- 菊地 正友 大和田町(中高年の生きがい活動)
- 黒田 由紀 水木町(エアロビクス・レクリエーションゲーム・健康、栄養指導)
- 才丸 恵子 相田町(手作りネクタイ・木目込み人形)
- 鈴木 敬幸 東大沼町(生ゴミで野菜作り)
- 坪井 佳代 鮎川町(スペイン語)
- 豊島 一寿子 南高

ご利用ください

■市民ギャラリー

場 所：市役所第3庁舎総務課脇

問合せ：日立市役所総務課

☎22-3111 内334

■コミュニティルーム

場 所：日立郵便局2F

問合せ：日立郵便局総務課

☎21-1040

■料理教室

場 所：東京ガス日立支社

問合せ：東京ガス日立支社

☎22-4131

ペットボトル回収実験を

宮田・大沼学区で行います

ペットボトルの資源化・リサイクルのため、8月から10月の3ヶ月間、宮田学区と大沼学区でペットボトルの回収実験を行います。この実験で、排出量や回収にかかる時間などの調査、これを基に全学区実施に向け準備をします。

●回収するペットボトル：飲料用、酒類、しょうゆの3種類。(油・洗剤・薬剤・シャンプーなどの容器は対象外)

●方法：キャップをはずし、中を洗って、資源回収日に出す。

■問合せ：ごみを減らす課

☎21-53

第4回

8月8日(土)午後1時30分～

シビックセンター502号

講演「広報マンの視点」と交流会

講師は産経新聞ニュースサービス取締役の芝沼隆一さん。

広報マン ただ今修業中

百年塾広報部会では、日立市内の各種団体の広報担当者のサポート事業として、広報セミナーを行っています。

第1回は市民教授の古川稔さんを講師に、初心者のための一般的な編集知識やノウハウ、写真の撮り方。

第2回は覚えたノウハウを活かして、講師のアドバイスを、実際に自



熱心にレイアウトの作業をする参加者

行って見てマイスタ

日鉦記念館

本山のトンネル脇の「日鉦記念館」。日立鉦山として、親しまれてきた長い歴史を、貴重な史料や模型などで紹介しています。

また、館内には地中の坑道模型があり、ミステリアスな世界に誘い込まれます。別棟に、多くの機械類や鉦石の展示も見られます。

先人達の遺品、史料などから、生活や教育などまちづくりにも力を注ぎ、煙害防止に取り組み大煙突を建てるまでの、企業と住民の熱意が感

じられます。

日立のルーツを訪ねてみませんか。

入館料 無料

開館時間 午前9時～午後4時

問合せ 日鉦記念館

☎21-8411

